

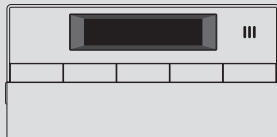
取扱説明書

リモコン操作編

ガスふろ給湯器

リモコン型番
138-N082型

リモコン



はじめに



ご使用前に



お湯・シャワー



お風呂



その他の機能



エコ機能



ユーザー設定



困ったとき



ご参考



この取扱説明書の見かた

- このたびは大阪ガスのリモコンをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
 - この取扱説明書は、別冊の機器本体編の取扱説明書(保証書付)と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

リモコン操作に関する内容のみ記載しています

- リモコン操作以外については、機器本体編の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。
- その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

絵表示の説明

》しくみ	リモコンやガスふろ給湯器のしくみ	！注意	ご注意ください
▶参照	参照先 または 参照ページ	★ヒント	使いかたのヒント

文中の(PO)の数字は参照ページを表します

説明中のリモコン表示画面は一例です

- 実際の表示画面は、設置状態や使用状況によって異なります。

製品タイプを確認してください

- お使いのガスふろ給湯器は、製品タイプ(全自動タイプ/自動タイプ)によってしくみや操作が異なる部分があります。機器本体編の取扱説明書で製品タイプをご確認のうえ、必要なページをお読みください。

もくじ

はじめに	
この取扱説明書の見かた	2
もくじ	3
こんなことができます	4
必ずお守りください(安全上の注意)	5
ご使用前に	
各部のなまえとはたらき(リモコン)	6
スイッチ部	6
表示画面	7
時計をあわせる	8
お湯・シャワー	
お湯の温度を調節してお湯を出す	9
おふろ	
ふろ自動のお湯はりのしくみ	10
おふろを沸かす<ふろ自動>	11
自動保温・自動たし湯の時間を変更する	12
残り湯を沸かし直す	13
沸き上がりのふろ温度・ふろ湯量を調節する	14
ぬるいおふろのお湯を沸かす<追いだし湯>	15
おふろのお湯を増やす<たし湯>	16
・ぬるくする<たし水>	16
おふろ沸かしを予約する<ふろ予約>	17
その他の機能	
ふろ配管クリーンについて	19
リモコンの音量を変更する<音量>	20
エコ機能	
「ecoスイッチ」でかんたんエコライフ	21
エコ機能で省エネ・節約する	22
エコ機能の内容をお好みで変更する	23
ユーザー設定	
使い勝手にあわせて設定を変更する(ユーザー設定)	24
困ったとき	
故障・異常かな?と思ったら	26
設定したふろ湯量にならないときは(水位のリセット)	28
ご参考	
リモコン音声一覧	29
設定範囲と初期設定	30
冬期の入浴について	30
アフターサービス	31

下記の内容については、機器本体編の取扱説明書に記載していますので、併せてご覧ください

内 容	機器本体編の取扱説明書の該当ページ (タイトルは変更する場合があります)
機器全般に関する必ず守っていただきたい内容	必ずお守りください(安全上の注意)
ガスふろ給湯器の型番や製品タイプを調べたいとき	製品の型番・製品タイプをご確認ください
凍結予防の方法	凍結による破損を予防する
長期間使用しない場合の処置、水抜きのみ	長期間使用しないとき(水抜きのしかた)
機器の水抜きをしたあとの処置	水抜き後の再使用のとき
機器やリモコンに関する点検・お手入れ方法	日常の点検・お手入れのしかた
機器に関する故障や異常を感じたとき	故障・異常かな?と思ったら
リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき	リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>
仕様表や能力表	主な仕様
機器の修理、保証、移設などに関する内容	アフターサービス

こんなことができます

自動でおふろを沸かします。

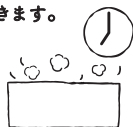
熱くしたり、ぬるくしたり、増やしたりも
思いのまま。



ふろ自動(P11) 追いだし(P15)
たし湯・たし水(P16)

お好みの時刻に
自動でおふろが沸き上がるよう

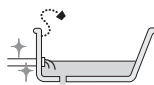
予約できます。



ふろ予約(P17)

ふろ配管クリーンで

おふろの配管内に残ったお湯を流します。
次のおふろも安心。

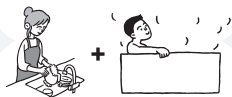


さらに全自動タイプの場合は、
熱洗浄機能によって熱めのお湯を流して、
ふろ配管内についている皮脂などを
落とすことができます。

ふろ配管クリーン(P19)

スイッチひとつでできるエコ。

自動でお湯の量や温度を抑え
意識なくても省エネ・節約できます。



エコ機能(P21,22)

使い勝手にあわせて

いろいろな設定を変更することが
できます。

ユーザー設定(P24)

必ずお守りください(安全上の注意)

- 機器本体編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。
- お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いを
すると、人が死亡、重傷を負う可能性、ま
たは火災の可能性が想定されます。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをす
ると、人が軽傷を負う可能性や物的損害
の発生が想定されます。

お願い

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

警告

給湯・おふろの使用時



高温注意

- シャワーなどお湯の使用時は、リ
モコンに表示の温度をよく確かめ、
手で湯温を確認してから使用する
60℃の高温で使ったあと、
あらためて使用するときは特に
注意してください。
やけど予防のため。

- 浴槽の湯温を手で確認して
から入浴する
やけど予防のため。



禁止

- シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度
を変えたり、運転スイッチを「切」にしたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされ
ると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

注意

リモコンの取り扱い



禁止

- リモコンのスピーカーに耳を近づけない
大きな音が出る場合があり、聴覚障害などを引き起こす
原因になります。

- リモコンには磁石を使用しています

磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を
使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

お願い

リモコンの取り扱い

- リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

- リモコンのふたに衝撃を与えない

リモコンのふたが破損する原因になります。
ふろふたを取り扱うときなどは、リモコンのふたに当たらない
よう注意してください。

- リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

- リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にか
けない
変色などの原因になります。

お願い

リモコンのメンテナンス

- リモコンを分解しない
故障や、思わぬ事故の原因になります。

- リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や
研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メ
ラミンスポンジを使用しない
変色・変形・傷・割れなどの原因になります。

お願い

リモコンの設置環境

- リモコンは0℃~50℃の室温で使用する
故障の原因になります。

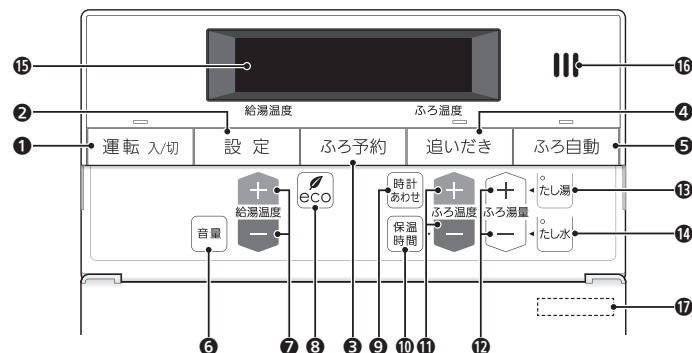
- リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しな
い
ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご使用く
ださい。

各部のなまえとはたらき(リモコン)

スイッチ部

各スイッチは押して操作します。
スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。

(ふたを開けた状態です)



1 運転スイッチ・ランプ

運転の「入」「切」に。

2 設定スイッチ

使い勝手にあわせて設定を変更するとき。(P24)

3 ふろ予約スイッチ

お好みの時刻におふろを沸かすよう設定するとき。(P17)

4 追いだしスイッチ・ランプ

お風呂のお湯(水)を熱くするとき。(P15)

5 ふろ自動スイッチ・ランプ

お風呂にお湯をためて沸かすとき。(P11)

6 音量スイッチ

リモコンの音量を変更するとき。(P20)

7 給湯温度スイッチ

・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P9)
・その他の設定を変更するとき。

8 eco(エコ)スイッチ

・このスイッチひとつで、給湯・おふろがエコな運転になります。(P22)
・エコ機能の内容を変更するとき。(P23)

9 時計あわせスイッチ

時計をあわせるとき。(P8)

10 保温時間スイッチ

自動保温・自動たし湯の時間を変更するとき。(P12)

11 ふろ温度スイッチ

・ふろ温度の設定に。(P14)
・自動保温・自動たし湯の時間を変更するとき。(P12)

12 ふろ湯量スイッチ

ふろ湯量(P14)・たし湯量(P16)・たし水量(P16)の設定に。

13 たし湯スイッチ・ランプ

お風呂にお湯をたして増やすとき。(P16)

14 たし水スイッチ・ランプ

お風呂に水をたしてぬくるとき。(P16)

15 表示画面

リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(おふろの機能を使った場合は約1時間)たつと、表示が消えます。(運転ランプとふろ予約中のふろ予約マークは点灯)
※エコ機能「入」中は、約1分で節電します。(P21)
※お湯を使ったり、スイッチを押したりすると、「表示の節電」を解除します。

※下記のスイッチは、1回押すだけで「表示の節電」を解除し、同時に機能もはたらきます。

ふろ自動スイッチ 追いだしスイッチ
たし湯スイッチ たし水スイッチ

※給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、「表示の節電」はしません。

※ふろ自動ランプ点灯中は、「表示の節電」はしません。

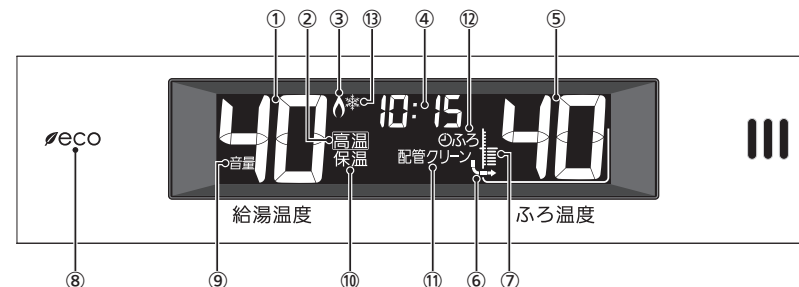
16 スピーカー

17 リモコン型番

ふたの表面に記載しています。

表示画面

下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって表示が異なります。



1 給湯温度表示

2 高温表示

給湯温度を60℃に設定したときに点灯。

3 炎マーク

給湯・お湯はり・追いだし・保温など、燃焼中に点灯。

4 時計表示

故障表示

不具合が生じたときに表示。(機器本体編の取扱説明書参照)

ひかえめ給湯量表示

eco(エコ)スイッチを押すと、機器から出るお湯の量(リットル/分)が約10秒間点滅。(P22)

たし湯量/たし水量表示

たし湯量・たし水量の設定中に点滅。(P16)

お湯カウンター表示

今どれくらいお湯を使っているか、リモコンに表示。(P23)
※P23「エコ機能の内容をお好みで変更する」の番号18で表示するよう、設定が必要です。

【全自動タイプのカス風呂給湯器の場合】

熱洗浄中表示

自動ふろ配管クリーン中に点滅。(P19)
熱めのお湯が出ていることをお知らせします。

【ドレン3方弁方式のカス風呂給湯器の場合】

凝縮水排出中表示

凝縮水を浴室内に排出しているときに点滅。(機器本体編の取扱説明書参照)

5 ふろ温度表示

ふろ湯量表示

ふろ湯量の設定中に点滅。(P14)

6 おふろを沸かしているときや、浴槽への注湯(注水)中に動きま

※自動保温・自動たし湯時は表示しません。

7 ふろ湯量目盛

・ふろ湯量を目盛で表示。
・ふろ自動ランプ点滅中に動きます。(P11)

8 eco(エコ)マーク

エコ機能「入」中に点灯。(P22)

9 音量表示

音量の表示中に点灯。(P20)

10 保温表示

追いだし保温中に点灯。(P15)

11 配管クリーン表示

ふろ配管クリーン中に点灯。(P19)

12 ふろ予約マーク

ふろ予約中に点灯。(P17)

13 凍結予防運転中マーク

凍結予防のためにポンプが作動しているときに点灯。(機器本体編の取扱説明書参照)

各部のなまえとはたらき(リモコン)

時計をあわせる

- お風呂の予約をするには、時計をあわせておく必要があります。
- 運転スイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順

1 ふたの中の時計あわせスイッチを押す

表示例

給湯温度 点滅 ふろ温度

2 給湯温度スイッチを押して時計をあわせる

表示例

給湯温度 10:15 ふろ温度

例：10時15分

》しくみ

- 一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。

3 時計あわせスイッチを押す

【時計あわせ 完了】

表示例(運転スイッチ「入」時)

給湯温度 40 10:15 40 ふろ温度

「:」のみ点滅

》しくみ

- 約60秒そのままにしても設定完了します。

お知らせ

- 停電のあとや電源プラグを抜いたあと「—:—」になります。時計をあわせてください。
- 通常、運転スイッチを「切」にすると時計表示も消えますが、運転スイッチを「切」にしても時計表示をするよう、設定を変更できます。(P24の番号2)

お湯の温度を調節してお湯を出す

手順

1 運転スイッチを押して「入」にする
《運転ランプ点灯》

2 ふたの中の給湯温度スイッチを押して、お湯の温度を調節する

表示例

給湯温度 42 10:15 40 ふろ温度

例：42℃

》しくみ

- 1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で給湯温度の表示が変わります。ただし、44℃以上に上げるときは、1回ずつ押ししてください。

3 給湯栓を開ける または シャワーを出す

燃焼中 点灯

給湯温度 42 10:15 40 ふろ温度

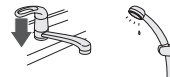
★ヒント

- サーモスタート式混合水栓をご使用の場合、水栓によってハンドルの設定よりぬるいお湯が出ることがあります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5～10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- ※ただし、エコ機能を「入」にするときは、リモコンの給湯温度をやけどしない温度に設定してください。(P22)

■ お湯を止めたいとき

給湯栓を閉める または シャワーを止める

《炎マーク消灯》



■ お湯の温度の目安

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	55	60
ぬるめ		シャワー、給湯など						給湯など						高温		
食器洗いなど																

60℃に設定すると、高温表示が約10秒間点滅→点灯

- 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- 低い給湯温度(ぬるめ、食器洗いなど)に設定した場合、水温が高いとその温度にならないことがあります。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

警告

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

やけど予防のため。

高温注意

シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたりしない高温に変更されたときのやけど予防のため。

また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

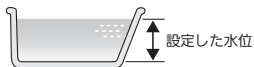
禁止

ふろ自動のお湯はりのしくみ

●全自動タイプと自動タイプで、お湯はりのしくみが異なります。

全自動タイプ

設定したふろ温度・ふろ湯量(水位)で自動的にお湯はり



沸き上がり後は自動保温します
※「ごきげんオート」機能もついています。(下記)



お湯が減ると、自動的にたし湯して水位を保ちます



自動タイプ

設定したふろ温度・ふろ湯量(リットル)で自動的にお湯はり



沸き上がり後は自動保温します



お湯が減ったら
たし湯で増やすことができます(P16)

ぬるさを感じる前に追っだきします<ごきげんオート> /全自動タイプのみ

水位が上がると、入浴したことをセンサーが検知します。



約30秒後に追っだきを開始し、設定したふろ温度まであたためます。

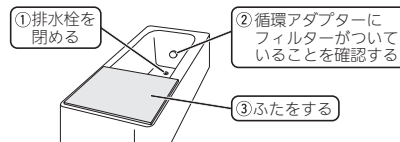


- ふろ自動ランプ点灯中にはたらかします。
- 自動保温・自動たし湯・追っだき・たし湯の終了後から約2分間、およびたし水の終了後から約15分間は、ごきげんオートははたらきません。

おふろを沸かす <ふろ自動>

●浴槽が空の状態からおふろを入れる場合は、この方法をおこなってください。

準備

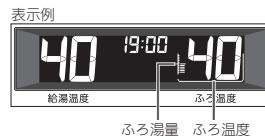


手順

1 運転スイッチを押して「入」にする
《運転ランプ点灯》



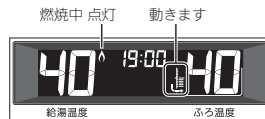
2 ふろ湯量・ふろ温度を確認する



▶参照
●ふろ温度・ふろ湯量の調節(P14)

3 ふろ自動スイッチを押して「入」にする
《ふろ自動ランプ点灯→約10秒後点滅》

【ふろ自動 開始】



▶しくみ
●沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせします。

【沸き上がり】

《ふろ自動ランプ点灯》
▶しくみ
●メロディと音声でお知らせします。

【自動保温・自動たし湯】※自動たし湯は全自動タイプのみ

《燃焼中 炎マーク点灯》
▶参照
●自動保温・自動たし湯の時間や、自動たし湯の有無を変更できます。(P12、またはP24の番号4,6)

警告 浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。

ふろ自動のお湯はりのしくみ／おふろを沸かす(ふろ自動)

お風呂を沸かす(つづき) <ふろ自動>

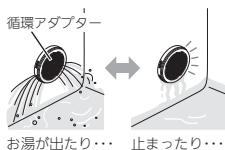
- ふろ自動をやめたいとき
- 沸き上がり後、自動保温・自動たし湯の必要がないとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

《ふろ自動ランプ消灯》

お知らせ

- ふろ自動をはじめると、しばらくは浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。
残り湯の量を確認しているため、故障ではありません。



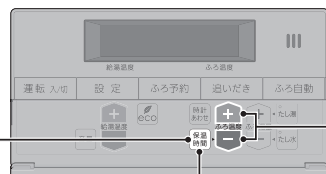
- 水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりのはじめに水が出る場合があります。
- ふろ自動ランプ点滅中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ自動を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- 入浴剤を使用するときの注意については、機器本体編の取扱説明書「必ずお守りください(安全上の注意)」をご覧ください。
- 沸き上がらないうちに、何度もふろ自動スイッチの「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることがあります。
- 浴槽のお湯(水)を排水するときは、ふろ自動スイッチが「切」になっていることを確認してから排水してください。

自動保温・自動たし湯の時間を変更する

- 運転スイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。
- ふろ自動ランプ点滅中・点灯中は、変更できません。

手順

- 1 ふたの中の保温時間スイッチを押す
- 2 ふろ温度スイッチを押して変更する



表示例

設定範囲(h=時間)
oF、1h~9h(1h刻み)
※oFに設定すると、自動保温しません。
(全自動タイプは自動たし湯もしません)

- 3 保温時間スイッチを押す

》しくみ

- 約10秒そのままにしても設定完了します。

残り湯を沸かし直す

- 浴槽に残り湯がある場合は、ふろ自動または追いだきで沸かし直しできます。
ただし、下記の条件によって沸き上がりの湯量が異なる場合がありますのでご注意ください。

全自動タイプの場合はふろ自動スイッチで

ふろ自動 を「入」にするだけで、
設定したふろ温度・ふろ湯量で
沸かし直しできます(P11)



自動タイプの場合はご注意ください

- 残り湯の量が充分あるとき(循環アダプターがかくれているとき)

➡ 追いだき で沸かし直してください(P15)

追いだきで沸かし直せば
湯量はそのまま

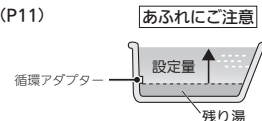


- ふろ自動スイッチでも沸かし直しできますが、条件によって沸き上がりの湯量が異なります。
 - 沸き上がりの湯量がばらつき、あふれる場合があります。
 - ふろ設定温度と残り湯の温度が近い場合、残り湯の量はそのまま沸かし直します。

- 残り湯が少なく、循環アダプターより下にあるとき

➡ ふろ自動 で沸かし直してください(P11)

※設定量分のお湯はりをするため、
残り湯の量だけ沸き上がりの量が増えますのであふれにご注意ください。



お知らせ

- 残り湯を沸かし直す場合は、ふろ自動ではじめからお湯はりするよりも、沸き上がり時刻が遅くなります。(残り湯の湯温によって異なります)
ふろ自動ではじめからお湯はりしたほうが、ガス消費量は少なくなりますが、残り湯を沸かし直す場合と比べてそれほど大きな差はありません。

沸き上がりのふろ温度・ふろ湯量を調節する

手順

- 1** 運転スイッチを押して「入」にする
《運転ランプ点灯》



- 2** ふろ温度を調節するには
ふたの中のふろ温度スイッチを押して
お好みの温度に調節する



》しくみ

- 変更した温度は記憶します。
- 1回押すごとに1℃ずつ、長押しすると連続でふろ温度の表示が変わります。ただし、46℃以上に上げるときは、1回ずつ押してください。

■ ふろ温度の目安

33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ							ふつつ								あつめ

設定するふろ温度は目安です。実際の沸き上がり温度と設定温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。

- 2** ふたの中のふろ湯量スイッチを押して、お好みの湯量に調節する



》しくみ

- 変更した湯量は記憶します。
- 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

■ ふろ湯量の目安

【全自動タイプ】

ふろ湯量表示	「6」を基準とした水位(目安)	
11	+10cm	※基準「6」の水位は、設置されている浴槽の形状などによって異なります。 ※水位の数値は目安です。浴槽の形状などによって、誤差が生じます。
10	+8cm	
9	+6cm	
8	+4cm	
7	+2cm	
6	基準	※循環アダプターの中心が浴槽底面から10cmのときの基準「6」の水位は、約38cmです。
5	-2cm	
4	-4cm	
3	-6cm	
2	-8cm	
1	-10cm	

【自動タイプ】

ふろ湯量表示	湯量(目安)	浴槽の大きさ(目安)
11	330リットル	1600タイプ
10	300リットル	
9	270リットル	1400タイプ
8	245リットル	
7	220リットル	
6	200リットル	1200タイプ
5	180リットル	1100タイプ
4	165リットル	900タイプ
3	150リットル	800タイプ
2	140リットル	} 洋バス
1	130リットル	

□=初期設定(工場出荷時)

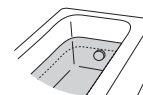
ぬるいお風呂のお湯を沸かす <追いだき>

- 設定したふろ温度まで追いだきができます。

準備

お湯(水)の量を確認する

循環アダプターの
上部より5cm以上
お湯(水)があること



手順

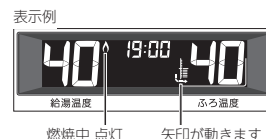
- 1** 運転スイッチを押して「入」にする
《運転ランプ点灯》



- 2** 追いだきスイッチを押して「入」にする
《追いだきランプ点灯》

追いだき後に自動保温をしたいときは
追いだきスイッチを約2秒間長押しする
(ピッと鳴るまで)
《追いだきランプ点灯》

【追いだき 開始】



》しくみ

- 長押しで追いだきした場合は、沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと音声でお知らせします。

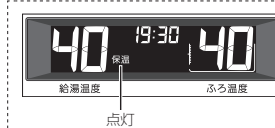
【追いだき 完了】

《追いだきランプ消灯》

》しくみ

- 長押しで追いだきした場合は、メロディと音声でお知らせします。

■ 長押しで追いだきした場合は、自動保温します



《ふろ自動ランプ点灯》
《燃焼中 炎マーク点灯》

- 》しくみ
- 自動保温の時間はふろ自動と同じです。
- 全自動タイプでも自動たし湯はしません。

- 追いだきを途中でやめたいとき → 追いだきスイッチを押して「切」にする
《追いだきランプ消灯》

- 追いだき完了後に自動保温をやめたいとき → ふろ自動スイッチを押して「切」にする
《ふろ自動ランプ消灯》

お知らせ

- 設定したふろ温度まで追いだきします。それ以降は押すたびに+1℃上がり、設定温度+3℃を上限に(設定温度45℃以上の場合は、約48℃まで)追いだきします。
- ふろ自動ランプ点滅中は、追いだきをすることができません。
- 追いだきスイッチを約2秒間長押しして追いだき後に自動保温するよう設定したとき、すでに設定温度に達している場合は、追いだきせず自動保温します。

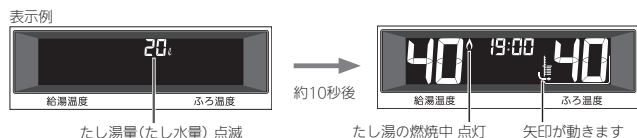
沸き上がりのふろ温度・ふろ湯量を調節する／ぬるいお風呂のお湯を沸かす(追いだき)

お風呂のお湯を増やす〈たし湯〉・ぬるくする〈たし水〉

手順

- 1 運転スイッチを押して「入」にする
《運転ランプ点灯》
- 2 たし湯をするには
ふたの中のたし湯スイッチを押して「入」にする
《たし湯ランプ点灯》
- 2 たし水をするには
ふたの中のたし水スイッチを押して「入」にする
《たし水ランプ点灯》

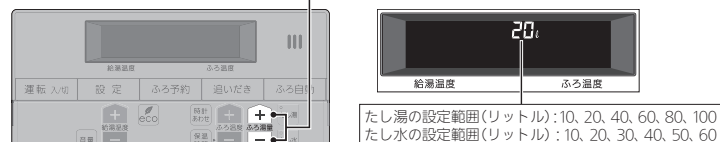
【たし湯・たし水 開始】



※くみ

- 【たし湯の場合】設定したふろ温度のお湯が、約20リットル入ります。
- 【たし水の場合】水が約10リットル入り、その後約3リットルのお湯が入ります。《お湯が入るとき炎マーク点灯》

たし湯量(たし水量)表示が点滅している約10秒間は
ふろ湯量スイッチを押して、たし湯量(たし水量)が変更できます



※くみ

- 変更したたし湯量・たし水量は記憶しません。
- 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

【たし湯・たし水 完了】

《たし湯ランプ・たし水ランプ消灯》

- たし湯を途中でやめたいとき → たし湯スイッチを押して「切」にする 《たし湯ランプ消灯》
- たし水を途中でやめたいとき → たし水スイッチを押して「切」にする 《たし水ランプ消灯》
- たし水を途中でやめても、約3リットルのお湯が入ります。《お湯が入るとき炎マーク点灯》

お知らせ

- たし湯・たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯・たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- ふろ自動ランプ点滅中は、たし湯・たし水を行うことができません。

お風呂沸かしを予約する〈ふろ予約〉

- ご希望の時刻にお風呂を沸かすことができます。一度予約時刻を設定すれば記憶しますので、ふろ予約スイッチを押すだけで毎回同じ時刻にお風呂が沸き上がります。
- 予約時刻(沸き上がり時刻)の約30分～60分前にふろ自動を開始するため、60分前までは予約してください。
- 残り湯があっても、ふろ予約できます。その場合の沸き上がり湯量は、P13「残り湯を沸かし直す」と同じになります。
- 運転スイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

準備

- ①排水栓を閉める
- ②循環アダプターにフィルターがついていることを確認する
- ③ふたをする
- ④ふろ温度、ふろ湯量、現在時刻を確認する

手順

- 1 ふろ予約スイッチを押す
表示例
予約時刻を設定すると、次回からは前回設定した予約時刻が点滅
 - 2 ふたの中の給湯温度スイッチを押して沸き上がり時刻を設定する
表示例(運転スイッチ「入」時)
例: 19時30分
 - 3 ふろ予約スイッチを押す
表示例(運転スイッチ「入」時)
点灯
- ※くみ
- 一度押すごとに10分ずつ、長押しすると1時間ずつ変わります。
 - 設定した予約時刻は記憶します。
- ！注意
- ふろ予約スイッチを押さなければ予約されません。

お風呂のお湯を増やす〈たし湯〉・ぬるくする〈たし水〉／お風呂沸かしを予約する〈ふろ予約〉

お風呂沸かしを予約する(つづき) <ふる予約>

【ふる自動 開始】

予約した時刻にお風呂が沸き上がるように、約30分～60分前に開始します

《ふる自動ランプ点滅》《燃焼中 炎マーク点灯》

》しくみ

- ふる予約の場合は、入浴できる状態に近づいても音声でのお知らせはしません。

【沸き上がり】

《ふる自動ランプ点灯》《ふる予約マーク消灯》

》しくみ

- メロディと音声でお知らせします。

【自動保温・自動たし湯】※自動たし湯は全自動タイプのみ

《燃焼中 炎マーク点灯》

■ ふる自動が始まる前に、予約をやめたいとき

ふる予約スイッチを押して、予約を解除する

《ふる予約マーク消灯》

■ ふる自動が始まったあとで、ふる自動をやめたいとき

ふる自動スイッチを押して「切」にする

《ふる自動ランプ消灯》《ふる予約マーク消灯》

★ヒント

- ふる予約スイッチでも「切」にすることができます。

お知らせ

- 前日などの残り湯(水)があるときや、ふる自動が始まったあとでお湯を使ったときは、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。

ふる配管クリーンについて

- 「ふる配管クリーン」は、ふる配管内に新しいお湯を流して、ふる配管内の残り湯を押し出す機能です。
- 全自動タイプの場合は、熱めのお湯を流して、ふる配管内についている皮脂などを落とします。

自動ふる配管クリーン / 全自動タイプのみ

1 排水栓を抜く前に、条件1～3をすべて満たしているか確認する

条件1 「ふる自動」でお風呂を沸かしましたか？

条件2 今、残り湯は循環アダプターの上部より5cm以上ありますか？



条件3 今、ふる自動スイッチは「切」になっていますか？

- 「条件1」で、「ふる自動」のあと追いだしたり、運転スイッチを「切」にしても問題ありません。
- ふる自動スイッチでのお湯はり終了のお知らせの後も、ふるポンプがしばらく回っています。ふる自動スイッチを「切」にするのは、お知らせの約2分以上経過後にしてください。自動ふる配管クリーンが作動しない場合があります。
- 「条件2」で、循環アダプターより上に残り湯があっても、一度循環アダプターより下になったあとで、たし湯操作をしたり給湯栓などからお湯を増やした場合は、作動しません。

すべての条件を満たさなければ、自動ふる配管クリーンは作動しないので、手動ふる配管クリーン(P24の番号3)でおこなってください。

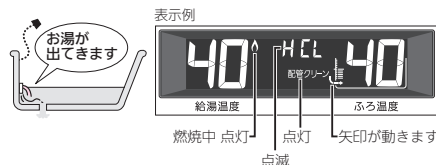
2 運転スイッチを押して「入」にする

3 排水栓を抜く

- 次の場合は、条件が揃っていても自動ふる配管クリーンがはたらかないことがあります。
 - ・給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。
 - ・排水スピードが遅いとき。(例：浴槽の排水口が詰まっているなど)
- 市販または洗濯機付属のふる水ポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、浴槽水の減るスピードによっては、作動したりしなかったりすることがあります。

残り湯が循環アダプター付近になると【ふる配管クリーン開始】

機器が熱めのお湯を約7リットル流して、ふる配管内の残り湯を押し出し、自動的に止まります。このとき、リモコンに「HCL」の表示が点滅して、熱めのお湯が出ることをお知らせします。



- 残り湯が多いときなど、ふる配管クリーンのお湯が出ているのが見えない場合もあります。
- 途中でふる配管クリーンをやめたいときは、運転スイッチを押して「切」にしてください。

手動ふる配管クリーン / 全自動タイプ・自動タイプ

- 全自動タイプで自動ふる配管クリーンの条件を満たしていない場合や、自動タイプの場合は、手動でおこなうことができます。その場合は、浴槽の残り湯を排水してから、P24の番号3を設定してください。
 - たし湯やたし水の操作(P16)でも、ふる配管内の残り湯をお湯または水で流すことができます。
- ※全自動タイプでも、手動でふる配管クリーンをした場合は、ふる設定温度のお湯が流れます。(「HCL」は表示しません)

お知らせ

- 配管を洗浄する機能ではありませんが、日常のお手入れとしてふる配管クリーンを使うと、湯あきはたまりにくくなります。
- ふる配管クリーン中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふる配管クリーンを中断します。お湯を使い終わると再開します。

リモコンの音量を変更する <音量>

- リモコンの以下の音量が変わります。
 - ・スイッチを押したときに鳴る音(操作音)
 - ・声によるお知らせ(音声ガイド)
 - ・メロディ
- 運転スイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順

1 ふたの中の音量スイッチを押す



2 音量スイッチ または 給湯温度スイッチを押して、音量を変更する



表示例

音量 点滅

設定範囲
0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)

》しくみ

- 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

- 「声によるお知らせ(音声ガイド)」のみ消したいとき → P24の番号1
- 「沸き上がりのお知らせ」のみ消したいとき → P25の番号14
- 「沸き上がる前のお知らせ」のみ消したいとき → P25の番号28

「ecoスイッチ」でかんたんエコライフ

「ecoスイッチ」ひとつでできるエコって？

● エコな給湯



ひかえめ給湯量 [節ガス] [節水]

シャワーや給湯栓から出るお湯の量を、通常より抑えます。どれくらいに抑えるかは、お好みに合わせて調節できます。(P22)

ひかえめ給湯温度 [節ガス]

リモコンの給湯温度表示はそのまま、シャワーや給湯栓のお湯を約1℃低い温度で出します。不便に感じることなく節約ができます。

● エコなおふろ



エコふろ自動 [節ガス]

ガスふろ給湯器が自動的に湯量やガスを最適に調節して、エコ効果の最も高い熱効率でお湯はりをします。
※お湯はりに少し時間がかかります。

ひかえめお湯はり [節ガス] [節水]

リモコンのふろ湯量表示はそのまま、少しひかえめにお湯はりをします。
全自動タイプ：約-1cm 自動タイプ：約-10リットル
いつもと変わらない感覚で節約ができます。

ひかえめふろ保温 [節ガス]

リモコンのふろ温度表示はそのまま、約1℃低い温度で保温します。また、通常(エコ機能「切」中)より少し長めの間隔で追いだきをします。
※保温性の高い浴槽をお使いの場合など、設置状況や使用環境により、十分な効果が得られない場合があります。

● エコなリモコン

もっと表示節電 [節電]

ふだんは使用後約10分で「表示の節電」になるところ、約1分で節電します。
※エコ機能を「入」にしても、おふろの機能を使ったあとは約1時間で節電に入ります。

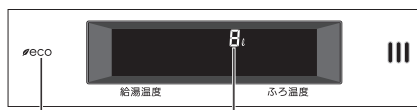
エコ機能で省エネ・節約する

手順

- 1 運転スイッチを押して「入」にする
《運転ランプ点灯》
- 2 給湯温度がやけどしない温度で
あることを確認する



- 3 ふたの中のecoスイッチを押して「入」にする



点灯 ひとえめ給湯量 約10秒間点滅

ひとえめ給湯量を表示している間(約10秒間)は、
給湯温度スイッチを押してひとえめ給湯量の変更できます

設定範囲(リットル/分)
8、10、12、ー(抑えません)

》しくみ

- 変更したひとえめ給湯量は記憶します。
- 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

■ エコ機能をやめたいとき

ecoスイッチを押して「切」にする

《ecoマーク消灯》

お知らせ

- 一度エコ機能を「入」にすれば、運転スイッチを「切」にしてもエコ機能は「切」にはなりません。停電したり電源プラグを抜いたりすると、エコ機能は「切」になります。(ひとえめ給湯量は記憶しています)
- お湯の使用中に、エコ機能を「切」にしないでください。高温のお湯が出る場合があります。
- 給湯栓のレバーを完全にお湯側にして使用するが、エコな給湯のコツです。(水側にレバーを傾けると、水が混ざって設定した量より多く出ます)やけどしない温度に設定してください。
- サーモスタート式混合水栓の場合は、最高温度側にして水が混ざらないようにしてください。

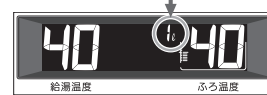
エコ機能の内容をお好みで変更する

★：初期設定

	1	2	3	4	5 終了は
変更したい内容の 番号を確認	運転 入切 → eco 「切」	eco ビッと鳴るまで 押す(約2秒間)	変更したい 番号を選ぶ	eco 押す	内容を変更する または 約60秒放置

「ひとえめ給湯温度」をやめたい	1	1 on	1 on 1 of	on: 「ひとえめ給湯温度」をする★ of: 「ひとえめ給湯温度」をしない
「ひとえめふろ保温」をやめたい	2	2 on	2 on 2 of	on: 「ひとえめふろ保温」をする★ of: 「ひとえめふろ保温」をしない
「ひとえめお湯はり」をやめたい	3	3 on	3 on 3 of	on: 「ひとえめお湯はり」をする★ of: 「ひとえめお湯はり」をしない
「エコふろ自動」をやめたい	4	4 on	4 on 4 of	on: 「エコふろ自動」をする★ of: 「エコふろ自動」をしない
この設定は関係ありません (変更してもご使用上影響はありません)	6	6 on		
「もっと表示節電」をやめたい	17	17 on	17 on 17 of	on: 「もっと表示節電」をする★ of: 「もっと表示節電」をしない
今どれくらいお湯を使っているか 知りたい <お湯カウンター表示>	18	18 of	18 on 18 of	on: 「お湯カウンター表示」をする★ of: 「お湯カウンター表示」をしない★

「お湯カウンター表示」をonにすると、
使っているお湯の積算量がわかります



お湯を出すと、使用量の積算をはじめます。
お湯を止めると、約10秒後に時計表示に戻りますが、10分以内に再びお湯を出せば続
けて積算します。

- ・約5秒ごとに更新して表示します。
- ・浴室以外で使ったお湯の量も積算します。
- ・たし湯やたし水の量も積算します。

使い勝手にあわせて設定を変更する(ユ

★：初期設定				
1	2	3	4	5 終了は
変更したい内容の 番号を確認	運転入切 「切」	設定 ビッと鳴るまで 押す(約2秒間)	変更したい 番号を選ぶ	設定 押す
			内容を変更する	運転入切 「入」 または 約60秒放置
声によるお知らせ(音声 ガイド)を消したい	1	1 on	1 on: あり★ 1 oF: なし	
表示の節電をやめたい 時計を いつも表示させたい	2	2 1	1: 表示の節電をする★ 2: 表示の節電をしない 3: 表示の節電をしない/運転スイッチ「切」でも時 計を表示する	
ふろ配管クリーンを 手動でしたい	3	3 oF	すぐにふろ配管クリーン開始 (運転スイッチが「入」になります) + を押す	
自動保温・自動たし湯の 時間を変更したい 自動保温・自動たし湯は いらない (自動たし湯は全自動タイプのみ)	4	4 4	0: 沸き上がり後、 自動保温・自動たし湯をしない 1~9: 1~9時間 (★：4)	
【全自動タイプの場合】 自動ふろ配管クリーンを しないようにする (または、するようにする)	5	5 2	1: 自動ふろ配管クリーンをする 運転スイッチ「切」時でも、自動ふろ配管クリーン をします。(この場合は水で流します) 2: 運転スイッチ「入」時のみ、自動ふろ配管クリー ンをする★ 3: 自動ふろ配管クリーンをしない	
【全自動タイプの場合】 沸き上がり後の自動たし 湯をしたくない(したい)	6	6 on	on: 沸き上がり後、自動保温・自動たし湯をする★ oF: 沸き上がり後、自動保温のみする	
リモコンの音量を 変えたい	8	8 2	0: 消音 1: 小 2: 中★ 3: 大	
給湯・シャワーの温度を 制限したい	11	11 60	上限の温度(℃): 32、35、37~48(1℃刻み)、50、55、60★	
お風呂を早く沸かしたい	12	12 on	on: 給湯中はお湯はりを中断する★ ・お湯を使い終わると再開します。 ・中断した分、沸き上がりが遅くなります。 oF: 給湯とお湯はりを同時に使う ・「on」設定時よりも早く沸き上がります。 ・お湯の出が悪くなる場合があります。 ・給湯・シャワーは、ふろ温度のお湯が出ます。	

ーザー設定)

★：初期設定				
1	2	3	4	5 終了は
変更したい内容の 番号を確認	運転入切 「切」	設定 ビッと鳴るまで 押す(約2秒間)	変更したい 番号を選ぶ	設定 押す
			内容を変更する	運転入切 「入」 または 約60秒放置
少し熱めに 追いたせたい	13	13 0	0: 浴槽のお湯の温度+約1℃まで追いたせ★ 1: 浴槽のお湯の温度+約2℃まで追いたせ 2: 浴槽のお湯の温度+約3℃まで追いたせ ※それぞれの温度まで沸かした時点で設定温度に達していなかつた場合には、設定温度まで沸かします。	
沸き上がりのお知らせを 何度かしてほしい 沸き上がりのお知らせは いらない	14	14 1	0: お知らせをしない 1: お知らせを1回する★ 2: お知らせをくりかえす (1回目はメロディ+音声でお知らせ、その後約1分 おきに「ビビビ」+音声を5回くりかえし) ※追いたせ保温時の追いたせ完了のお知らせも含まれます。	
追いたせ完了の お知らせをしたい	15	15 oF	on: お知らせをする oF: お知らせをしない★	
機器の水抜きをする	18	18 oF	表示がonになり、すぐに機器の水抜き開始 ※機器の水抜き中にoFを選択すると機器の水抜 きを中止します。 + を押す 給湯温度	
ユーザー設定を 初期設定に戻したい	19	19 oF	表示がonになり、初期設定に戻る + を長押し (ビッと鳴るまで 約5秒間) ※番号5「自動ふろ配管クリーン」の設定は、初期 設定には戻りません。 ※音量スイッチで変えた音量も初期設定に戻ります。	
ふろ温度や沸き上がりの 温度を制限したい	20	20 oF	oF: 上限の温度は48℃★ 33~48: 上限の温度は設定した値	
【呼出しスイッチ付きの増 設リモコンがある場合】 呼び出し音の種類を 変えたい	27	27 1	1: 呼び出し音1★ 2: 呼び出し音2 ※呼出しスイッチ付きの増設リモコンがない場合でも、この表示は 出ます。	
沸き上がる前の お知らせはいらない	28	28 on	on: お知らせをする★ oF: お知らせをしない	

故障・異常かな？と思ったら

● 機器本体編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。

給表示の説明 ? : こんなときは(状況) ■ : こんなことが考えられます(原因) → : こうしてください(処置)

リモコンの表示や画面など

? 運転ランプが点灯しない

- 停電している。
→ 復旧を待つ。
- 電源プラグが抜けている。
→ 電源プラグを確認する。

? 時計表示が「- : -」になっている

- 停電のあとや電源プラグを抜いたあとは「- : -」になる場合があります。
→ 時計をあわせ直す。(P8)

? 表示の節電の状態にならない

- ユーザー設定の番号2が「2」が「3」になっている。
→ 「1」にする。(P24)
- 以下の場合、表示の節電はしません。
 - ・ 給湯温度を60℃に設定中
 - ・ ふろ自動ランプ点灯中
 - ・ ふろ予約マーク点灯中→ 異常ではありません。
- 日中でも低い気温が続いて凍結予防運転が連続してはたらいた場合、表示の節電にならないことがあります。
→ 異常ではありません。

? 画面表示がいつのまにか消えている

- リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(おふろの機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。
※エコ機能「入」中は、約1分で表示が消えます。
→ お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。

? スイッチを押しても、そのスイッチの動作をしないときがある

- 画面が消えているとき(表示の節電中)にスイッチを押すと、ふろ予約スイッチや音量スイッチなど、スイッチによっては表示の節電の解除のみするものがあります。
→ 異常ではありません。

? たし水なのに炎マークが出る

- たし水の最後にお湯が約3リットル入るしくみになっています。このとき炎マークが出ます。
→ 異常ではありません。

? 炎マークが点灯したり、消灯したりする

- しくみ上、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。
→ 異常ではありません。

? 凍マークが点灯している

- 凍結予防のためポンプが作動しているときに点灯します。
→ 異常ではありません。

? 時計表示部に3桁の英数字が点滅している

- 不具合が生じている可能性があります。
→ 機器本体編の取扱説明書「リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>」を確認し、必要な処置をする。

? HCL が点滅している

- 全自動タイプの場合、運転スイッチ「入」で自動ふろ配管クリーンがはたらくと、「HCL」を表示して熱めのお湯が出ることをお知らせします。
→ 異常ではありません。

? [P23でお湯力カウンター表示をするよう設定している場合] お湯力カウンター表示が消えた

- お湯を止めると、約10秒後に時計表示に戻ります。また、以下の場合は、表示が消えて積算がリセットされます。
 - ・ 運転スイッチを「切」にしたとき
 - ・ お湯を止めて10分以上経過
 - ・ ふろ自動をしたとき
 - ・ ふろ配管クリーンをしたとき
 - ・ リモコンに故障表示が出たとき→ 異常ではありません。

? [P23でお湯力カウンター表示をするよう設定している場合] お湯を使っていないにお湯力カウンター表示が出る

- 以下の場合も、お湯力カウンター表示が出ます。
 - ・ 浴室以外でお湯を使ったとき
 - ・ たし湯
 - ・ たし水
 - ・ 保温時の自動たし湯(全自動タイプのみ)→ 異常ではありません。

? スイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている

- 表面のビニールは保護シートです。はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。はがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。
→ 気になる場合は保護シートをはがす。

温度が変えられない

? 給湯温度の設定がある温度以上、上げられない

- ユーザー設定の番号11で、給湯・シャワーの温度を制限している。
→ 給湯・シャワーの温度の上限の設定を確認する。(P24)

? ふろ温度の設定がある温度以上、上げられない

- ユーザー設定の番号20で、ふろ温度や沸き上がりの温度を制限している。
→ ふろ温度の上限の設定を確認する。(P25)

ふろ配管クリーン

? 【自動タイプの場合】 自動ふろ配管クリーンがはたらかない

- 自動ではふろ配管クリーンはできません。
→ 手動でおこなってください。(P24の番号3)

? 【全自動タイプの場合】 自動ふろ配管クリーンがはたらかない

- 自動ふろ配管クリーンのはたらく条件が揃っていない可能性があります。
→ 自動ふろ配管クリーンの条件を再確認の上、操作する。(P19)
- 以下の場合は、条件が揃っていても、自動ふろ配管クリーンが作動しなかったり中断したりすることがあります。
 - ・ 給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。
 - ・ 排水スピードが遅いとき。(例:浴槽の排水口が詰まっているなど)→ 異常ではありません。
- 停電した。(停電後は、自動ふろ配管クリーンははたらかしません)
→ 異常ではありません。
- ユーザー設定の番号5が「3」になっている。
→ 「1」が「2」にする。(P24)

? 【全自動タイプの場合】 排水栓を抜いていないのに、自動ふろ配管クリーンがはたらいた

- 市販または洗濯機付属のふろ水ポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、排水栓を抜いたときに浴槽水が減るスピードと同じ程度の早さで浴槽水が減ると、はたらくことがあります。
→ 異常ではありません。

故障・異常かな？と思ったら(つづき)

リモコン音声一覧

●スイッチ操作をおこなったときの音声、スイッチ操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。

設定したふろ湯量にならないときは(水位のリセット)／全自動タイプのみ

機器本体編の取扱説明書の「故障・異常かな？と思ったら」の項目「設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない」を確認しても、設定した湯量にならない場合は、下記の手順で水位のリセットをお試しください。
※水位のリセットには30分以上かかります。途中で止めると水位のリセットができません。

手順 操作できるリモコン **浴室**

1

浴槽のお湯(水)を空にしてから、排水栓を閉める

2

運転スイッチを押して「入」にする

3

ふたの中のふろ湯量スイッチを押してお好みの湯量にする

4

運転スイッチを押して「切」にする

5

たし湯スイッチとたし水スイッチを同時に約2秒間長押しする(ビッと鳴るまで)

6

ふろ自動が完了するまでそのままにする(沸き上がるとメロディと音声でお知らせします)

7

ふろ自動の完了後、それでも湯量がおかしい場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください

★**ヒント**

- 湯量がわからない場合は「6」にしてください。

》**しくみ**

- 自動的に運転スイッチとふろ自動スイッチが「入」になり、ふろ自動が始まります。

！**注意**

- 途中でふろ自動スイッチの「入」「切」などはしないでください。

機器の動き	操作と条件	音声(挨拶)
運転「入」	運転スイッチ「入」	給湯温度が55℃以下のとき (運転入音)
		給湯温度が60℃のとき (運転入音) 熱いお湯が出ます
時計あわせ	時計あわせスイッチを押す	押したとき 時刻が変更できます 給湯温度スイッチで変更してください
		時計あわせ完了 設定しました
お湯の温度変更	給湯温度スイッチで変更	給湯温度を○度に変更しました
		給湯温度55℃以下に変更 熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
ふろ自動	ふろ自動スイッチ「入」	お湯はりをします おふろの栓の閉め忘れに注意してください
	沸き上がりが近づくとき	(ビビビ) もうすぐおふろが沸きます
	沸き上がり	(沸き上がりメロディ) おふろが沸きました
保温時間変更	保温時間スイッチを押す	おふろの保温時間を変更できます
	押したとき	1h～9hに変更すると 保温時間を○時間に変更しました
		offに変更すると 保温なしに変更しました
ふろ温度変更	ふろ温度スイッチで変更	おふろの温度を○度に変更しました
ふろ湯量変更	ふろ湯量スイッチで変更	おふろの湯量を変更できます
	変更すると	おふろの湯量を○に変更しました
追いだし	追いだしスイッチ「入」	追いだしをします
		追いだしスイッチを長押し(追いだし保温) 追いだし後、保温します
たし湯	たし湯スイッチ「入」	たし湯をします
たし湯量変更	たし湯中に、ふろ湯量スイッチで変更	湯量点滅が消えたあとに押したとき たし湯の量を変更できます
		変更すると たし湯の量が増えられました
たし水	たし水スイッチ「入」	たし水をします
たし水量変更	たし水中に、ふろ湯量スイッチで変更	湯量点滅が消えたあとに押したとき たし水の量を変更できます
		変更すると たし水の量が増えられました
ふろ予約	ふろ予約スイッチ「入」	ふろ自動の予約ができます 給湯温度スイッチで変更してください
		時計あわせをしていなかったら (ビビビ)
	ふろ予約スイッチを押して予約完了	ふろ自動の予約を設定しました おふろの栓の閉め忘れに注意してください
	ふろ予約解除	ふろ自動の予約を解除しました
ふろ配管クリーン	開始時	おふろの配管クリーンを開始します
音量変更	音量スイッチを押すと	音量が増えます
	音量スイッチまたは給湯温度スイッチで変更	音量を○に変更しました
エコ機能	ecoスイッチ「入」	エコの設定をします 給湯温度スイッチで変更してください
	ecoスイッチ「切」	エコの設定を解除しました

故障・異常かな？と思ったら

リモコン音声一覧

設定範囲と初期設定

項目	初期設定	設定範囲
給湯温度〈℃〉※1	40	32、35、37～48(1℃刻み)、50、55、60
風呂温度〈℃〉※1	40	33～48
保温時間〈h(時間)〉	4	oF(保温なし)、1、2、3、4、5、6、7、8、9
風呂湯量	6	1～11 ※2
たし湯量〈リットル〉	20	10、20、40、60、80、100
たし水量〈リットル〉	10	10、20、30、40、50、60
リモコンの音量	2	0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)
ひかえめ給湯量〈リットル/分〉	8	8、10、12、――(お湯の量は抑えません)
時計表示	(未設定時) ―：――	

※1：給湯温度・風呂温度は目安です。季節や配管の長さなどの条件によって、実際の温度とは異なります。

※2：風呂湯量の目安

風呂湯量表示		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全自動タイプ	「6」を基準とした水位(目安)★	－10cm	－8cm	－6cm	－4cm	－2cm	基準	+2cm	+4cm	+6cm	+8cm	+10cm
自動タイプ	湯量(目安)	130 リットル	140 リットル	150 リットル	165 リットル	180 リットル	200 リットル	220 リットル	245 リットル	270 リットル	300 リットル	330 リットル

★基準「6」の水位は、設置されている浴槽の形状などによって異なります。

★水位の数値は目安です。浴槽の形状などによって、誤差が生じます。

★循環アダプターの中心が浴槽底面から10cmの時の基準「6」の水位は、約38cmです。

アフターサービス

- サービスおよび保証は機器本体に準じますので、機器本体編の取扱説明書・保証書をご覧ください。
- この取扱説明書と機器本体編の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
(故障表示の内容や処置については、機器本体編の取扱説明書をご覧ください)

冬期の入浴について

- 冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室をあたためるなどしてください。浴室をあたためるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽にふたをしないでお湯はりする方法もあります。

大阪ガス株式会社

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照願います。

おねがい ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして（火気に注意して）、大阪ガスにご連絡ください。